

# 女性のキャリアと経済

ロールモデルとなる経済・金融・国際機関などの第一線で活躍中の講師の講演を通じて、キャリア形成や各分野の社会的役割を学びます。

## キャリアデザインプログラム

開講日時	後期・火曜 9/10限(16:40-18:10)[18N0092] ※「女性リーダーへの道(ロールモデル入門編)」[18N0003]と同じ授業科目	担当教員	川添 敬(コーディネーター 大森 正博)
教室	共通講義棟2号館101室	履修年次	1~4年次

### 多彩な講師陣

参加自由(事前申込不要)お茶大関係者(学生、教職員、小中高生徒と保護者)の方はどなたでも聴講可  
10月2日 オリエンテーション/ゲスト講師講演日以外は担当教員の講義

日程・講師	所属・役職	ご経歴など
10月16日 金丸 恭文 氏	フューチャー(株)代表取締役会長兼社長グループCEO	金丸会長は、わが国においてパーソナル・コンピュータが急速に普及し始めた1980年代の初頭から情報通信業界で活躍され、1989年にはITベンチャーの草分けであるフューチャーシステムコンサルティングを設立なさいました。その後同社を率いわが国の企業の情報化にさまざまな形で貢献される中、同社はわが国を代表するIT企業となり2002年には東京証券取引所第一部に上場されています。この間、金丸会長は内閣府規制改革推進会議の議長代理、内閣官房働き方改革実現会議の議員など多くの公職も担われ、わが国のビジネス界におけるオピニオン・リーダーの1人として知られています。
10月30日 渡辺 治子 氏	ジェイアイ傷害火災保険(株)代表取締役副社長	男女雇用機会均等法の下で初めて就職活動が行われた1987年入社組の一員として日本銀行でキャリアをスタート。日本銀行で国際金融市場の調査や人事などに従事された後、2002年にゴールドマン・サックス証券の日本法人に転職、人事の責任者として日本の大学生の新卒採用などを推進。2009年からは、米国の保険会社AIGにおける日本と韓国の人事の責任者を務められたほか、AIGのニューヨーク本社でも勤務され、2014年に帰国後はAIGの日本法人AIG富士生命のCOO、ジェイアイ傷害火災保険の副社長として、経営戦略全般を担っておられます。日系企業と外資系企業における仕事の進め方の違いや企業の人事担当の立場から学生のみなさんに期待することなどについてお話をうかがいます。
11月6日 小林 いずみ 氏	みずほフィナンシャルグループ取締役	1981年に大手化学メーカー三菱化成工業株式会社(現 三菱化学株式会社)に入社。補助的な職種で働き続けていくことの限界を感じ、1985年に米国メリルリンチ証券の日本子会社に転職、米国本社での勤務などを経て2001年にメリルリンチ日本証券の社長に就任後、同社の経営合理化を推進するなど、7年間にわたり活躍。2008年からは世界銀行グループの多数国間投資保証機関(MIGA)長官を務め、2013年に帰国してからは、経済同友会副代表幹事、日本放送協会経営委員会委員といった公職に就いたほか、多くの上場企業の社外取締役に就任。キャリアの節目にあつて考えたこと、女性のキャリアに対するわが国の企業社会における考え方の変化などについての講演です。
11月20日 尾関 春子 氏	コカ・コーラ ボトラーズ ジャパンHD 執行役員法務統括部長	女性は補助的な仕事につくという意識が日本の企業社会でまだ強かった時代に米国留学を決断され、ニューヨーク州弁護士資格を取得。帰国後は外資系の企業で法務関連の業務をご担当。かつての日本企業の女性のキャリアに対する意識、キャリアの転機における決断力、法律の専門家からの眼から見た我が国における女性のキャリア形成の可能性などについてお話いただく予定。
11月27日 松浦 有希子 氏	(株)神奈川銀行 辻堂支店長	松浦様は、神奈川銀行における初の女性支店長。井橋様は将来を期待されている中堅。いまひとつイメージがわきにくい金融機関における仕事とはどのようなものか、男性社会というイメージが強い組織でのキャリア形成、最近の働き方改革による変化などについて、他の講師の方々よりもやや世代が近い立場からのお話をいただく予定。
12月18日 山口 理栄 氏	育休後コンサルタント	山口様は、総合電機メーカーで24年間ご勤務。「女性活躍推進プロジェクト」のリーダーを務められるなどご活躍の後、「育休後コンサルタント」として独立され、個人と企業の双方に実践的なノウハウを提供してこられました。女性がキャリアを考えるにあたり、大きな課題として直面する出産・育児について、ご自身のご経験、コンサルタントとしてご覧になった最近の企業社会における環境変化や、キャリアを始める段階で何を考えたらいいかといったお話をいただく予定。
1月8日(または15日) 梅田 珠実 氏	環境省大臣官房 環境保健部長	梅田様は、旧厚生省に医系の技官としてご入省後、WHOのジュネーブ本部でご勤務されるなど、公衆衛生の分野でご活躍してこられました。女性の目、あるいは技官としてのお立場でご覧になった中央省庁での仕事の内容ややりがいについてお話いただくほか、社会に出る前に公衆衛生について知っておいてほしいことなどについてもうかがう予定。